

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、中国経済の減速懸念を背景に先週末の動きから一転し、レアルが急落。3.76台半ばで取引が始まると、引けにかけて徐々に下げ幅を拡げ、3.89台半ばで取引を終えた。公表された中国の9月貿易統計によると、輸入はドル建てで前年同月比20.4%減と、前月の同13.8%減から予想以上に減少幅が拡大(一方、輸出は人民元安の影響もあり、同3.7%減と前月の同5.5%減から減少幅が縮小。結果、貿易黒字は8月とほぼ変わらずの水準である約600億ドルを維持)。輸入の急減は投資需要の低迷に起因していると推測され、中国の景気減速が再びマーケットのリスクセンチメントを後退させる恐れがある。これを受け、ボベスパ指数も前日比4%安へ急落した。また、ブラジル経済の見通し悪化も引き続きレアルの重石となっている。中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは2.97%減と、前週の2.85%減から13週連続で悪化。インフレ率(IPCA)見通しも9.53%から9.70%へ引き上げられた他、2016年末見通しも6%を突破した。

ブラジル最高裁は13日、政府会計を不正に操作したなどとしてルセフ大統領に出された弾劾請求に対する差し止め命令を出し、手続きを一時停止する決定を下した。大統領にとっては野党による弾劾の試みを阻止するため、議会での票集めに時間的猶予が得られたことになる。

■ マーケットデータ

Indicator	Unit	10月12日	10月13日	前日比	9月11日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7633	+0,1301	3,8708	+0,0226
	対円	JPY	31,90	-1,16	31,16	-0,42
	対ユーロ	BRL	4,2723	+0,1588	4,3889	+0,0422
円	対ドル	JPY	120,04	-0,2900	120,59	-0,8400
	対ユーロ	JPY	136,34	-0,08	136,72	-0,46
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	49.338	47.363	-1.975	46.401	+962
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	415,8	442,1	+26,3	395,3	+46,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,65	15,98	+0,33	15,27	+0,71
DI Future Jan17 (金利先物)	%	15,56	15,80	+0,24	15,15	+0,65
3 Months US Dollar Libor	%	0,321	0,321	+0,000	0,337	-0,016
CRB Index (国際商品指数)	Index	199,7	199,5	-0,2	196,7	+2,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

